

災害に備えて避難所の見直しを



金田俊信議員

問 避難が長期化した場合生活の質の維持は？

答 平素から課題や避難者のニーズに対応できる体制を整えておく。

問 内閣府の「避難所運営ガイドライン」のフォローは？

答 避難所ごとに作成している避難所運営マニュアルの改訂時に対応を図る。

問 「人道憲章と人道対応に関する国際的な最低基準」通称「スフィア基準」への対応は？

答 避難所の環境を考える上で、できる限り配慮していくべきである。

問 利用者の意見要望を避難所運営に反映させる仕組みづくりは？

みづくりは？

答 避難所関係者が平素から柔軟な運営体制について理解を深めておき、関係者間の認識共有に努めていく。

問 避難所が調理機能を有することは？

答 避難所の配備職員に給食調理業務職員も充てることで給食施設を活用した炊き出しの実施も想定している。



しい混雑から、早期設置の必要性を強く認識している、少しでも早い設置を引き続き J R へ働きかけていく。

南口広場の整備を早く

問 茅ヶ崎駅南口駅前広場整備の課題は？

答 朝夕の交通渋滞を緩和するために駅前広場に流入

する車両を減らすための抜本的な対策が必要である。

問 当面の対応は？

答 傷んだ歩道のタイルや視覚障がい者誘導ブロック等を適宜補修する。

問 部分的な整備の必要性は？

答 バス乗り場の屋根改修のように有効性が高いものについては検討していく。



今井理華議員

働く場の拡充を

問 障がい者の就労状況は？

答 令和4年度は45人が一般就労している。

問 障がい種別ごとに特徴的な課題は？

答 身体障がい者は身体機能に応じたハード面の整備、知的障がい者は作業能力に応じた業務の提供、精神障がい者は不調時に休みやすい環境づくりといった課題がある。

問 事業者が障がい者の法定雇用率を満たすための施策は？

答 藤沢公共職業安定所と連携し未達成の企業を訪問、聞き取り内容に応じて情報提供、障がい者面接会の案内などを行っている。

問 今年度から民間事業者に対しても合理的配慮が義務化されるが対応は？

答 市のホームページの「みんなにやさしいお店ちがさき」で、取り組み事例を紹介している。

問 障がい者が就農する「農福連携」への取り組みは？

答 今年度中に県より事業を委託している団体との協議を実施する。農福連携コーディネート育成は県の取組が終了しているため、新規発掘は困難である。



障がい者が生き生きと暮らせる茅ヶ崎に

家族に充実したサポートを

問 学校の長期休暇や放課後の居場所確保は？

答 短期入所、日中一時支援がある。市内に事業所が少ないこと、サービスごとの利用日数が限られていることなどが課題である。

問 保護者は学校などへ足を運ぶ必要がある。健康や就労などへの影響について実態を把握する必要性は？

答 茅ヶ崎市障がい者保健福祉計画策定におけるアンケートやヒアリング、要望書などで把握しており、制度見直し、サービスの柔軟な運用に生かしている。

問 市民の理解促進に向けて、今後の周知啓発は？

答 「みんなにやさしいお店ちがさきステッカー」を合理的配慮に取り組む店舗などに配布していく。

問 国・県への要望は？

答 必要に応じてサービス充実をあらゆる機会を捉えて要望していく。



2024年
夏季号
第392号

市議会報告

日本共産党茅ヶ崎市民議会議員団
金田俊信 今井理華

茅ヶ崎市役所内 電話82-1111(議員控室)
URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

■ 9月議会の日程 8月13日(金) 請願・陳情締切/23日(金) 議会運営委員会/30日(金)・9月2日(月)~6日(金) 一般質問/9日(月)・10日(火) 各常任委員会/11日(水)~24日(火) 決算特別委員会/30日(月) 最終本会議
* 8月23日(金) の議会運営委員会で正式に決定。

1

マイナンバーカードの推進と指定管理拡大に反対

保育所の待機児解消に向けて民間保育所等の施設整備による定員増加への補助金、「手ぶらで保育事業（保育所での主食提供、布団の購入）」といった子育て支援施策、家庭ごみ個別収集の実験事業に向けた塵芥収集車の購入、北茅ヶ崎駅バリアフリー化に向けた設計費などは評価できますが、戸籍の氏名に付けた振り仮名を市民に通知する事業については、そもそもマイナンバーカードに個人情報紐づけする際の間違いを避ける目的なので反対です。また、子育て支援センターの指定管理者を選定するための費用を認めることはできません。④項に関連議案

2

現行保険証廃止と資格確認書発行準備に反対

マイナンバーカードと保険証との一体化のために今年12月に現行の保険証は廃止されます（有効期間内は継続して使用でき



ます）。マイナンバーカードを取得していない方と保険証との紐づけを行っていない方には資格確認書が発行されます。国民健康保険は茅ヶ

崎市が資格確認書を発行するため、国保システムの改修が必要です。共産党はマイナンバーカードに反対であり、現行の保険証の存続を求めています。③項に関連議案

3

後期高齢者資格確認書に反対

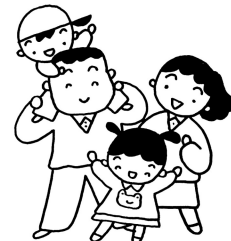
後期高齢者医療製保健の資格確認書は神奈川県広域連合が発行しますが、市民は市町村に問い合わせを行うと予想されます。そこで、広域連合は市町村に対応を委託します。マイナンバーカードと保険証の一体化は中止すべきであり、そもそも資格確認書を発行する必要はありません。



4

子育て支援センターの指定管理移行に反対

道の駅の子育て支援センターとファミリーサポートセンターを一体化し、市内4ヶ所の子育て支援センターを来年4月から指定管理制度に移行させるための条例改正です。現行の茅ヶ崎市による直営方式でも支障がないことから、安易な指定管理導入です。また、茅ヶ崎市は開館時間延長による利便性向上と経費削減をメリットとしています。削減されるのは主に人件費です。物価高騰により市民の生活が厳しくなっている中、労働条件の改善は急務であるのに、これでは逆に他なりません。



5

すべての中学校の体育館と特別教室のエアコン設置

市内の全13の中学校の体育館と特別教室へのエアコン設置工事（13校を4グループに分け、機械工事と電気工事合わせて8個の契約）の契約を承認するための議案です。共産党議員団はエアコンの早期設置をこれまで求めていることから賛成しました。

【請願・陳情】

■加齢性難聴者の補聴器購入に公的補助を求める請願

共産党議員団も繰り返し実施を求めていることから金田議員が紹介議員となりました。高齢者の生活の質を維持し、積極的な社会参加のために重要です。今回の請願は不採択となりましたが、引き続き粘り強く実現を働き掛けていきます。

■『茅ヶ崎市平和都市宣言』標語板（表示板）の再設置・増設を求める陳情

茅ヶ崎市が2つの平和都市宣言を行っていることは不断にアピールすべきです。付託委員会に共産党の議員はいませんが、この陳情には賛成です。賛成者なしで不採択。

■女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書を国に提出することに関する陳情

付託された委員会に共産党の議員はいませんが採択されました。意見書が議会議案となりました。日本の遅れたジェンダー平等を進めていくために早期批准は必要であることから賛成しました。

■2024年6月議会 審議した主な議案・請願・陳情の結果		茅ヶ崎 市 議 会 議 員 団	ちがさき 自 民 ク ラ ブ	絆・新 政・新 し い 風	公 明 ち が さ き	市 民 の 声 ち が さ き	ち が さ き 立 憲 ク ラ ブ	未 来 創 生 ・ 湘 風 ク ラ ブ	会 派 に 属 さ ない 議 員	結 果	
議 案	1	令和6年度茅ヶ崎市一般会計補正予算(第4号)	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
	2	令和6年度茅ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	●	○	○	○	○	○	○	△	可決
	3	令和6年度茅ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	●	○	○	○	○	○	○	△	可決
	4	茅ヶ崎市子育て支援センター条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
	5	工事請負契約の締結について(8本)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 会	A	女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書	○	●	○	○	●	○	○	○	否決
	B	地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請 願		加齢性難聴者の補聴器購入に公的補助を求める請願	○	●	●	●	●	●	○	○	不採択
陳 情		『茅ヶ崎市平和都市宣言』標語板(表示板)の再設置・増設を求める陳情(文化教育常任委員会に付託)	-	●	●	●	●	●	-	-	不採択
	A	女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書を国に提出することに関する陳情(文化教育常任委員会に付託)	-	○	○	○	○	○	-	-	採択
	B	地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情(総務常任委員会に付託)	○	○	○	/	-	○	-	-	採択
		茅ヶ崎市津波ハザードマップの早期改訂と小中学校の避難計画早期見直しを求める陳情(総務常任委員会に付託)	○	●	●	/	-	○	●	-	不採択

会派に属さない議員欄の△は杉本啓子議員が反対。陳情A・Bは議会議案となり採決しています